

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 特発性間質性肺炎急性増悪の臨床経過の検討』

研究機関名 東邦大学医療センター大森センター大森病院

研究責任者 呼吸器内科 科 呼吸器内科 職位・氏名 助教・清水 宏繁

【試料・情報の利用目的】

取得した試料・情報は特発性間質性肺炎急性増悪の臨床経過を明らかにすることを目的とした研究に利用します。取得した試料・情報は、特発性間質性肺炎急性増悪(IIPs-AE)後の生存者における臨床経過、再発率、肺機能低下との関連性および初回と再発時の予後の違いを明らかにすることを目的とした研究に利用します。

この研究で得られる成果は、特発性間質性肺炎急性増悪後の生存者に対するより適切な治療戦略と予後予測の対応向上につながります。

【他機関への提供】

他機関への提供は行いません。

【研究に用いられる試料・情報】

試料:なし

情報:病歴、診療の治療歴、副作用等の発生状況、個人情報、採血結果、呼吸機能検査、画像検査等、

研究に利用する情報は、患者さんのお名前、住所など、個人を特定できる情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できる情報を報告・公開することはありません。

【試料・情報の利用または提供を開始する予定日】

2025年7月より利用を開始します

【試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名】

東邦大学医療センター大森病院 病院長 酒井 謙

【試料・情報の取得方法】

対象者:2004年～2024年までに東邦大学医療センター大森病院において、特発性間質性肺炎急性増悪(IIPs-AE)と診断され、その後生存した方

方法:診療録(電子カルテシステム)から抽出した臨床データを後方視的に解析します。

【研究組織】

代表施設名: 東邦大学医療センター大森病院 呼吸器内科

研究代表者: 清水宏繁 役職: 助教

【利用する者の範囲】

東邦大学医療センター大森病院 呼吸器内科
: 清水宏繁、坂本晋、一色琢磨、鹿子木拓海、岸 一馬

【試料・情報の管理について責任を有する者の名称】

東邦大学医療センター大森病院 呼吸器内科 清水宏繁, 岸 一馬

本研究に関してご質問のある方、試料や情報を研究に利用することを承諾されない方は、2025年6月から2027年4月1日までに(過去に採取した既存試料を利用する場合)下記へご連絡下さい。申し出のあった方の試料・情報は、利用や他の研究機関への提供を行いません。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター_センター大森 病院 ____ 呼吸器内 _____ 科

職位・氏名 _____ 助教・清水 宏繁 _____

電話 03-3762-4151 _____ 内線 ____ 77195 _____